



組合員・家族の皆さん。それに全国の「CO患者守る会会員」の皆さん、本紙は新年特集号のための文芸作品を募集しています。募集内容は、次の通りです。

▼短編小説・コント・随筆……いずれも三千字以内。

▼詩・短歌・俳句・川柳……いずれも題は自由。一人五篇（句）以内。

内。

▼**盗見**＝主婦に限る。千字以

▼その他＝マンガや写真など、

どしどし寄せて下さい。

▼**選**＝郷土の専門作家に依頼。

▼**締切り**＝十二月十八日限り。

皆さん、ふるってご投稿を！

今、三池労組の組合員・職場・家庭には、絵、書、写真、それに各種分野の文芸作家たちが数多くかくれています。いまこそ三池の労働者の誇りをもつて、怒りの声をあげるべきときです。皆さん、がんばりましょう！

参加者の、一命を守る闘いを強めるゾ」との決意がこめられていたのはもちろんである。

総決起しよう。（成田・社会党委員長長のメッセージ。細谷代読）

一九・二八 三川鉾坑内火災

法廷と化した
抗議大集会

この日の大集会は、三井独占資本と自民党の許せぬ犯罪を暴露する法廷と化した感があった。

（長）

もうち切るうとしている。許すことができない。（里谷・炭労委員）

忘れるな
三池屈辱の日

政治の流れ変えよう

強化すべき反独占・反合閥争

「国鉄鶴見の大列車事故（二百人近い死亡者を出した）」と重なり合って発生した、三池三川鉱大災害も、早くも九周年を迎えた去る九日、三池三川対策委員会（総評・炭労・福岡、熊本両県評・大牟田、荒尾両地評・三池労組で構成）は、大牟田市体育館に、三池労組員とその家族を中心に約四千人を数える労働者を結集、「三池災害九周年抗議大集会」を開催、CO闘争のもつ意義を再確認し、「反独占」「反合理化」の闘いを強めるとともに、政治の流れを変えるために総決起することを誓った。

のではない。(兼田・総評副議長)
——資本の犠牲となる労働者は
年間六千人。いうまでもなく、盲
目的な資本の合理化的結果であ
る。主権の、「不安のない老後補償」
十一月九日、東京では総評など

強化しよう、CO闘争 資本に逃げる道はない

産・単組の諸代表。
社会党代表の細谷・衆議院議員
をはじめとする共産党・公明党

暴露された。も早やチツソに逃ける道はない。三池の皆さんもがんばってください。私たちも

勝ち取らなければならぬ。
田中内閣は発足以来、総選挙を
先にのぼし、反國民的政治を強行

田中新内閣は、総額五兆円を繰
える予算をぶん取つて、第四次防
衛計画”を強行に推進し、そのを

計画は、わが国を公害と基地の列島に化すことは必至であり、そのために国民生活はいっそう破壊さ

党Ⅱ八七、公明党Ⅱ四七、民社党Ⅱ二九、共産党Ⅱ一四一である。

また、 たんなるの抗 議大集会に に参加し	おもたつ たなかで	たんなるに	とて見	と一	総評か ら兼田 副議長 にえび 谷常幹 炭芳か ら里谷 委員長 九州各 県評・ 諸地区 の、単
なごの政党代表。	社青同から石田博文副委員長。 婦人民主クラブ代表の松野尾竹 子さん。 長崎ＣＯ患者守る会事務局の山 下明光さんら守る会代表。 弁護団代表の本多俊三さん。 組合医師団代表の金子嗣郎博士 （東京都立沢村病院医師）。 とくに、現在資本と権力がぐるぐる になっている弾圧にも屈せず、チツ ソ本社（東京）前であくまで座り こみを続けながら、「損害を賠償 せよ」と会社相手に自主交渉を進 めている「水俣病患者代表」の川 本輝夫さんがヤツケ姿で参加、マ イクを通して――	「勇気あるチツソ労働者の法廷 での証言で、水俣病を発生させ たすべての責任がチツソ資本に あることを、あますところなく			

ますますがんばります」
と呼びかけると、体育館の大屋根
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

いよいよ

細谷(福岡三區)

断、

去る十三日、由中自民党内
投票日まで二十日間、激し
三池労組はすでに早く中央委員
会で、福岡県三区に細谷治嘉(社
会党・前)、熊本県一区に坂本恭
一(社会党・新)の両候補のすい
せんを決め、こんどの改選にそな
えてきた。必ず、両候補の当選を

いよ、総選

坂本(熊本一區)推

こう、大資本

はついに衆議院を解散した。選挙戦が繰り広げられることになつてしまつてきたが、臨時国会での野党の追及でその反動的性格をすっかり暴露され、も早や総選挙によつてわが國政治の方向をかへる以外にないとの認識が広がり、ついに解散に追ひこまれた。

る。それを許している自民党政
府を打倒し、独占の野望を断つた
めには、わが国内法を改悪して、
アメリカのベトナム侵略のため
の戦車輸送を行なったのを、
公然と軍事大国への道を突き
すすんでいる。

大資本奉仕の「日本列島改造」

を要求して年金メーデーが行われた。参加者六万五千人。

れずにはすまないと見られている。

いま、佐藤前内閣の政策の踏襲ばかりでなく、いっそうアメリカ追随を露骨にし、大資本奉仕の姿勢をますます強めている田中新内閣の政治方向は、絶対に許し得ないことを幾多の事実が示している。

従つて今度の選挙にのぞまれる第一のことは、革新政治勢力の拡大で、その点から細谷・坂本両候補を当選させることはかくべつ大きな意義をもっている。また三池労組も、組合員とすべての家族の努力に期待している。

なお現在衆議院における各党の議席数は、自民党一二九七、社会

い
よ
い
よ
総選挙
へ

細谷^(福岡三区)坂本^(熊本一区)推せん

断とう、大資本奉仕政治

去る十三日、由中自民党内閣はついに衆議院を解散した。選挙公示はこの二十日。来月十日の投票日までの二十日間、激しい選挙戦が繰り広げられることになる。

大で、その点から細谷・坂本両候補を当選させることはかくくべつ大きな意義をもっている。また三池労組も、組合員とすべての家族の努力に期待している。

なお現在衆議院における各党の議席数は、自民党一二九七、社会